

SAISON DIAMOND AMERICAN EXPRESS® CARD

PEAK LOUNGE

SUMMER 2025

No.11



特集 POWERFUL WOMAN

新・淑女のエクスクルーシブライフ
—大人の淑女の麗しき日常—



山本大也 Daiya Yamamoto

1986年奈良県生まれ。広島市立大学芸術学部油絵専攻。西洋の伝統技法「トロンブ・ルイユ」を用い、モチーフが実在するかのような錯覚を鑑賞者に抱かせる。描くモチーフを極限まで減らし、ミニマルで洗練された画面を構成。真白く広い空間に小さな花を描くなど、簡素な画面に清々しさが際立つ。「現代」をテーマに、日本人の美意識を昇華させた新たな表現を探求している。

個展開催: 5月 24日(土) ~ 6月 22日(日)

ギャルリーためなが 東京店

「チューリップ鉤型療図」
130×90cm ハネルにキャンバス・油彩、鉛筆、顔料、ジェルメディウム



「ポピー」
100×80cm
ハネル・ベンキ

木下友梨香 Yurika Kinoshita

1988年佐賀県生まれ。京都造形芸術大学、武蔵野美術大学で空間演出デザインを学び、現在は東京を拠点に活動。花農家で育った生い立ちをもとに、幼少期の記憶に残る花や植物を抽象的に描く。時間とともに霞んでいく視覚的な記憶の印象を絵に落とし込み、過去から現代を表現している。ベンキを使い手で描くスタイルで植物の動きを表現するとともに、自信の身体を拡張し記憶を再現している。



「カラー」
65×80cm ハネル・ベンキ



中比良真子 Masako Nakahira

1979年滋賀県生まれ。京都精華大学大学院芸術研究科造形専攻修了。水面に映し出された世界や身近にある風景、これまでにどこかで目にしてきたであろう風景をモチーフに、移ろいやすい一瞬の情景を油彩で表現している。限られた情報のみ精密に描き、その周りは曖昧に描く。繊細かつ美しいその描写は、見る人一人ひとりの記憶や想像によって、描かれていない部分までも広がってゆく。

「The world turns over No.85」
80×131cm キャンバス・油彩

1969年、東京・銀座にて印象派から現代美術までを扱う画廊として創業。2年後にはパリと大阪にも画廊を構え、パリ店が50周年を迎えた2021年には、新たに京都店を開廊している。創業当初より、ピカソやシャガールなどの西洋絵画の名匠を扱うとともに、現代フランスの代表作家を独占契約にて紹介。近年では、日本を含めアジアや欧米の世界各地に視野を広げ、新鋭作家の紹介にも力を注ぎ、現代絵画の発信地としての役割も担っている。

ギャルリーためなが
東京都中央区銀座7-5-4
TEL 03-3573-5368
<https://www.tamenaga.com/>